

夥しさのなかにおいて定量的にミニマルなダンス活動に見られるいくつかの
「ミニマリスト」的な傾向の概括らしきもの、あるいは《トリオ A》の分析
イヴォンヌ・レイナー

物体

ダンス

排除もしくは最小化する

1. アーティストの手の役割
2. 部分のヒエラルキー的關係
3. テクスチャー
4. 形象への参照
5. イリュージョニズム
6. 複雑さと細部
7. モニュメンタリティ

1. フレージング
2. 展開とクライマックス
3. ヴァリエーション：リズム、かたち、ダイナミクス
4. キャラクター
5. パフォーマンス
6. 多様性：フレーズと空間的フィールド
7. ヴィルチュオーゾ的妙技と完全に引き伸ばされた身体

置き換える

1. 工業製品
2. 単一形態 (unitary forms)、モジュール
3. 滑らかな表面
4. 参照源を持たない形態
5. リテラルネス
6. シンプルシティ
7. ヒューマンスケール

1. エネルギーの均等性と「ファウンド」ムーヴメント
2. 部分の均等性、反復
3. 反復もしくは離散的な出来事
4. 中立的なパフォーマンス
5. タスクあるいはタクスの活動
6. 単一の行為、出来事、あるいはトーン
7. ヒューマンスケール

(翻訳：You Nakai)